

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成25年7月25日(2013.7.25)

【公表番号】特表2012-530938(P2012-530938A)

【公表日】平成24年12月6日(2012.12.6)

【年通号数】公開・登録公報2012-051

【出願番号】特願2012-516237(P2012-516237)

【国際特許分類】

G 02 B 5/00 (2006.01)

【F I】

G 02 B 5/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月4日(2013.6.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光入射面、及び、前記光入射面に対向する光出射面と、

前記光入射面と前記光出射面との間に交互に配置された透過区域及び非透過区域であって、各透過区域がその最狭区域において幅W'を有する、透過区域及び非透過区域と、を含み、

連続する透過区域の平均ピッチPが0.040mm以下であり、

$W' / P > 0.75$ である、光制御フィルム。

【請求項2】

前記光入射面に入射した光が、主視軸方向で65以上の最大相対輝度比(RBR)と、45°以下の有効極視野角(EPVA)と、を有する前記光出射面を出射する、請求項1に記載の光制御フィルム。

【請求項3】

各透過区域が屈折率N1を有し、各非透過区域が屈折率N2を有し、 $-0.005 < N_1 - N_2 < 0$ である、請求項1に記載の光制御フィルム。

【請求項4】

前記光入射面から前記光出射面までの距離が0.080mm未満である、請求項1に記載の光制御フィルム。